



【お問い合わせ】

東証・名証一部上場

キムラユニティ株式会社

〈東京支店〉
東京都千代田区岩本町 3-9-2 PMO岩本町6階
TEL : 03-5833-5753
<http://www.carmanagement-service.com/>

☎フリーダイヤル 平日9:00~18:00
0120-777-151

▼キムラユニティのカーマネジメントサービス(CMS)

車両管理業務の一括委託で経費削減に安心をプラス

車両管理をアウトソーシングする目的

いつの時代にあっても、総務部門にとってコスト削減は永遠のテーマだ。さまざまなアイデアを模索しコスト削減を実現しても、時代や環境の変化による業務拡大や経営戦略の変更などで、新たな経費の見直しをはからなければならぬことも多々起こり得る。特に車両管理は、車両の維持管理のほか保険や給油カード等の手配、故障・事故対応……と多岐にわたるため、アウトソーシングを検討したい企業も多いだろう。しかし、部分的なアウトソーシングにより、かえって業務が増えてコア業務に手が回らなくなってしまうケースは少なくない。

「ケース1」▼コスト削減のために営業車のリースを複数の会社と契約。経費削減にはなったものの、複数のリース会社

の管理業務が煩雑になり、コア業務に支障が出てしまった。

「ケース2」▼車両管理は支店やグループ会社ごとに任せていたが、経費削減策として本社で集約することにした。しかし、複数の契約内容の整理やルールの策定が煩雑で、うまく集約することができなかった。

このようにコスト削減という一つの目的だけを見てしまった結果、車両管理という複雑な業務では、どこかにしわ寄せが生じてしまうのだ。

事故による損失を把握し安全の重要性を再認識

さらに、車両管理は安全管理の一面も併せ持つ。業務拡大によって車両の運用が活性化しても、同時に交通事故も増加してしまつては問題だ。安全運転管理は

の売り上げが必要なことを考えてみれば、事故撲滅の重要性があらためて認識できるだろう。

高いコンサルティング力で最適なサポート

こうしたことから、車両管理こそ自社で取り組むよりも、一括したアウトソーシングが有効といえるのではないだろうか。キムラユニティの車両管理は、プロの目で企業ごとに必要な要素を洗い出し、保有している車両の基本情報の見直しから行う。単なる外注ではなく、コン

サルティングをしながらプランニングしてくれる点が強み。また、同社の誇るカーマネジメントサービス(CMS)は、二つの柱で企業の車両管理をサポートしてくれる。

一つは、「TCS Webシステム」。車両の情報を一括してウェブ上に集約することで、リース契約情報、メンテナンス情報、保険契約情報のほか、事故情報の確認、社有車の予約などを一括管理できるシステムだ。複数の管理担当部署がかわる事項が発生してもやり取りに時間を割く必要がなく、何よりも事故などのリスクが発生した際も迅速に対応できる

企業のコンプライアンス意識が評価されるポイントだけに、最重要課題といえるだろう。万が一の事態を引き起こしてしまった場合、企業の損失ははかり知れない。イメージダウンはもちろんのこと、金銭的にも大きな損失を被ることになる。

事故を起こしてしまったら、当然、自動車任意保険料が高くなる。たとえば、保有車台数一〇〇台で当初の適用可能最高割引率が八〇%、適用時の保険料が四八〇〇万円だったとする(基本保険料二五万円/一台として試算。多数割引五%含む)。それが事故の発生を抑えられずに割引率が低下、割引率が三三%になると、支払保険料は二億一六〇万円となり、当初の保険料から一億五三六〇万円も跳ね上がってしまう。仮に営業利益率が五%だった場合、これだけの利益を上げるためにはなんと三〇億七二〇万円

のが、大きなメリットだ。

もう一つは、「ドライバーズセーフティサービス(DSS)」。どんなに交通事故故撲滅を声高に唱えても、個々の社員の意識が向上しなければ事故はなくなるならない。同社のDSSは画一化したメニューではなく、各企業の安全管理体制を検証し、その検証結果によって年間プログラムを作成してくれる。

たとえば、運転適性診断、事故再発防止教育や安全運転セミナーは、企業としての安全対策の姿勢を社員に示すことにもなるだろう。さらに、運転技能の確認・向上のための実車教習も行っている。こ

カーマネジメントサービス(CMS)導入によるメリット



車両管理は新時代のアウトソーシングへ

複雑化、煩雑化する車両管理を統括することにより、コスト削減や業務工数の削減だけでなく、安全体制・内部統制の強化、さらにはエコ推進にもつながるサービスとして、各企業から期待、注目されるキムラユニティのCMS。企業にとって安全管理と環境への取り組みは、今や欠かせない重要事項だ。会社の今後を見据えたアウトソーシングの導入を検討する際には、ぜひ相談してみたいかがだろうか。